

フレイル予防におけるポピュレーションアプローチ

～通いの場等に関与する医療専門職が
留意すべき視点について～

京都府健康福祉部高齢者支援課

本日のお話

1. はじめに

2. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に向けて

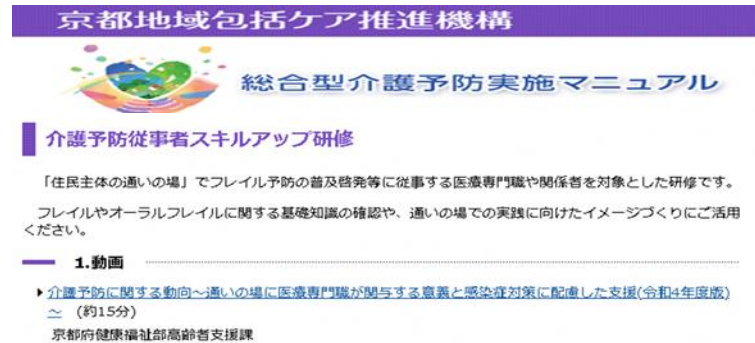
3. 感染症や健康二次障害に配慮した支援

1.はじめに

◆R2年度から職能団体と連携した人材育成研修（介護予防従事者スキルアップ研修）を実施

- ・ R2年度 行政説明と医療専門職（医師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士）による講話
- ・ R3年度 同上 ※通いの場で使用可能な啓発媒体を用いて作成
- ・ R4年度 同上 ※通いの場での実践場面を取り入れて作成

R4年度介護予防従事者スキルアップ研修は京都地域包括ケア推進機構HPに掲載



- ・ R5年度
- ・ 基礎的内容は京都地域包括ケア推進機構に掲載の昨年度研修を視聴ください
- ・ 通いの場での実践で参考いただきたい内容を掲載

2.高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に向けて ～通いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）～

◆人生100年時代においては、**健康寿命を延伸させる**取り組みが
より重要

①高齢者が参加しやすい通いの場を充実させる（箇所数や参加者の増加）

京都府の通いの場の現状（R4.3月末時点）

箇所数	参加者数	参加率
1,267箇所	18,610人	2.5%（全国平均5.5%）

②通いの場で積極的にフレイル予防を啓発する（内容を充実、くり返し何度も）

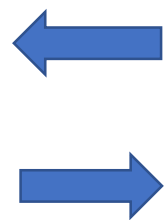
- ・参加者が継続実施できる方法を、通いの場の運営者やリーダーと検討
- ・元気高齢者を巻き込んだ取り組み（サポーターの養成や活用）
- ・通いの場を活用した健康教育の推進（栄養指導・口腔機能向上）

③他事業との連動や市町村等との連携を意識する

- ・リスクのある参加者に必要なサービスを紹介したり、行政の担当職員と支援方法を検討

- 例
- ・疾病予防や重症化予防のためのハイリスクアプローチ
 - ・生活機能の改善のための短期集中リハ
(短期集中リハは地域支援事業の総合事業の一つ(サービスc))
 - ・多職種で支援方法を検討する地域ケア会議の活用

など



3.感染症や健康二次障害に配慮した支援

- ・ 現在、新型コロナウイルス感染症は季節性インフルエンザと同様の「5類感染症」へ感染症法に基づく一律の対応→個人・事業所の判断や対応に変更

※参考：[新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)

- ・ 高齢者は感染すると重症化リスクが高いため、引き続き注意が必要
- ・ でも、恐いのは感染症だけじゃない！
外出控え、人との関りの低下、食生活の乱れからくるフレイル状態の悪化、筋力低下による転倒や骨折、認知機能の低下などの健康二次障害を防ぐ
- ・ 基本的な対策（体調確認、三密回避、換気、適切なマスク着用など）と地域の感染状況の確認（**京都府感染症情報センターHPの活用**）
- ・ 判断に迷う場合などは、市町村の保健師や感染症の専門家に相談を

※検索サイトや京都府HPで「京都府感染症情報センター」と入力し、検索

京都府
感染症情報センター

緊急情報
閲覧支援
Google 提供 検索
京都府
ホームページ

トップ | 感染症発生動向 | 疾患別情報 | 学校等欠席者情報 | 過去の情報 | 資料・リンク集

トピックス
2024年1月22日 [インフルエンザが注意報レベルです！](#)
過去の記事はこちら

新着情報
2024年1月25日 [2024年3週のデータを掲載しました。](#)
過去のお知らせはこちら

最新の府内の発生状況 (2024年第03週)

全数把握疾患

分類	報告
1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が6件報告されました
3類感染症	報告がありません
4類感染症	レジオネラが2件報告されました
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症と播種性クリプトコックス症がそれぞれ1件、 侵袭性肺炎球菌感染症 が3件、 梅

定点把握疾患

疾患名	定点当たり報告数	前週比	注意報・警報
インフルエンザ	19.63	↑	注意報
COVID-19	9.7	↑	
R S ウイルス感染症	0.07	↑	
咽頭結膜熱	0.8	↑	
A 群溶血性レンサ球	2.46	↑	



京都府

感染症情報センター

緊急情報

閲覧支援

Google 提供

検索

京都府
ホームページ

トップ

感染症発生動向

疾患別情報

学校等欠席者情報

過去の情報

資料・リンク集

トップページ > 感染症発生動向 > 発生地図【週報（定点把握）】

発生地図【週報（定点把握）】

対象年 2024

対象週 3

2024年（令和6年）1月15日～1月21日

ダウンロード 202403_2-2-5（CSV：3KB）

印刷/PDFに保存

年齢階級別集計

地域別集計

推移グラフ

年齢階級別グラフ

発生地図

疾患名 COVID-19

京都府全域



発生なし
 発生
 注意報

	罹患数	定点当たり
乙訓	57	8.14
山城北	249	17.79
山城南	63	10.5
南丹	85	9.44
中丹西	91	18.2
中丹東	80	11.43
丹後	94	15.67

ご清聴ありがとうございました